

令和 5 年 10 月 30 日

神奈川県グリーンボンドへの投資について

中南信用金庫（理事長：大藤勉、以下「当金庫」という）は、資産運用を通じた社会貢献への取組みとして、このたび、神奈川県が発行するグリーンボンド（神奈川県第 4 回 5 年公募公債（グリーンボンド）、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

グリーンボンドは、企業や地方公共団体等が、環境改善効果のある事業や環境保全のための事業等（いわゆるグリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために発行する債券です。令和 2 年 9 月、神奈川県はグリーンボンドを発行するための枠組みである「神奈川県グリーンボンドフレームワーク」を策定し、国際資本市場協会（International Capital Market Association：ICMA）が定義する「グリーンボンド原則」および「環境省グリーンボンドガイドライン」への適合性や、対象事業がグリーンボンド原則のカテゴリー「気候変動への適応」または「エネルギー効率」に該当する旨を外部評価機関からセカンド・パーティー・オピニオンを取得しています（セカンド・パーティー・オピニオン発行者：株式会社格付投資センター（R&I））。

本債券の調達資金は、「神奈川県水防災戦略」における主に河川・海岸・砂防に関する新たな事業資金として充当されます。同県は平成 30 年 6 月に、内閣府の「SDG s 未来都市」及び「自治体 SDG s モデル事業」の両方に選定されています。また、令和元年度に発生した台風 15 号や 19 号などを受けて、「誰一人取り残さない」という SDG s の理念を踏まえた「かながわ気候非常事態宣言」を宣言しており、気候変動によって発生する水害への具体的な適応策として「神奈川県水防災戦略」を位置付けています。

当金庫は、こうした環境問題の解決への取組みに賛同し、本債券への投資を決定しました。今後も、リスクの少ない安全な資産運用を行い、地域金融機関として社会的責任を果たして参ります。

本債券の概要

銘柄	神奈川県第 4 回 5 年公募公債（グリーンボンド）
年限	5 年
発行額	100 億円
発行日	令和 5 年 10 月 30 日